

## イベント会場の設営現場を効率化 作業員 1 人で組み立て可能な 100 名規模の移動式観覧席が誕生 1 日がかかりだった作業が 1 時間に短縮 将来は運動会などの一般利用も

イベントの企画・運営・制作をおこなうバンセイ株式会社（本社：東京都豊島区、代表取締役社長：上田浩太郎以下、当社）は、株式会社スワニーコーポレーション（本社：東京都荒川区、代表取締役：山田 将詞）と、株式会社中村製作所（本社：千葉県松戸市、代表取締役社長：櫻田 正明）と共同で開発した、移動式アルミスタンド（観覧席）「HD・SYSTEM（エイチディー・システム）」を、2024 年 6 月 12 日(水)より販売を開始しました。

HD・SYSTEM は、1 人でも「移動」「組み立て」が可能な移動式アルミスタンド（観覧席）として開発し、軽量で、簡単・迅速を実現した、画期的な新商品となっています。



定。

HD・SYSTEM 完成写真

### <商品概要>

商品名 : 移動式アルミスタンド HD・SYSTEM

発売日 : 2024 年 6 月 12 日(水)

価格 : 1 ユニット（中間ユニット最大 20 名着席）約 400 万円予

販売場所 : 日本全国配送可能

内容 :

1 ユニット収納時 : 幅 1.8m 奥行 1.0m 高さ 1.5m

1 ユニット展開時 : 幅 1.8m 奥行 3.7m 高さ 2.5m（手摺部分含む）

1 ユニット重量（中間ユニット）: 250kg

組み立て時間 : 約 1 時間

動画 : <https://youtu.be/iTrOHkEb4Hc?si=1szi05QohYYnK4Un>

※受注生産となります。受注数量により価格は変動します。

※100 名規模の場合、2 人作業を想定。体育館などの平滑面の場合はキャスター付きなので、1 人でも移動が可能（推奨 2 人）

### 引き出しを引き出すように組み立て可能、1 日がかかりだった作業が 1 時間で完成！

弊社はイベントの会場制作を手掛けたり、仮設でモノを作り上げたり、設計・施工のノウハウを持った会社です。その業務の中の 1 つに仮設スタンド（観覧席）があります。これまでの仮設スタンド（観覧席）といえば鉄製で重く、設営すると通常半日～1 日の作業時間が必要とされています。また作業自体も、資材を調達し、設営する人材を確保し、車を手配して運搬・設営を行い、搬入・搬出ルートを検討するなど、膨大な業務量をこなしてきました。日々現場で業務に携わっていくうちに、もっと簡易的に組み立てられる仮設スタンドがあれば、従業員の負担も減り、時間やコストも大幅に削減できるのではないかと考え、開発に着手しました。

開発は当社と他 2 社が加わり、当社が企画・デザインをし、スワニーコーポレーションがアルミ素材の観覧

台、中村製作所が観覧シートの製作をおこないました。

HD・SYSTEM は、アルミ素材を採用しているため、軽量でも十分な強度があり、錆にも強いのが特徴です。アリーナでは普段、広くフロアを使う事が多いのですが、試合の時は大人数を収容できるようにしたい、コンパクトに収納でき、かつ使用するときには短時間で設営できるようにしたい、という幅広いニーズに対応するため、キャスター付きの構造となっています。所定の場所まで運び、引き出しを開けるように広げるだけでスタンド（観覧席）が出来上がります。ユニットを6つ組み合わせると、あっという間に100名規模の仮設スタンドが完成。今まで大掛かりだった作業も、これならば1人で100名規模の観覧席が作れるため、ありそうで無かった画期的な構造の移動式仮設スタンドが誕生しました。

## コロナを乗り越え開発に延べ5年！ようやくリリースにこぎつけた開発秘話



2017年、当社の想いを実現するために2社協力のもと、開発をスタート。当時は東京オリンピックに向けて国内スポーツが大いに盛り上がりを見せている時期でもあり、その上昇気流に乗り、取り組みを開始しました。“1人で組み立てを完成できる構造”を目指し、幾度も試作を重ねました。複雑な作業工程をなくすようシンプルなステップで組み立てられるように工夫し、さらに、軽量で引き出しやすさを実現するために必要ではない部分をそぎ落としながらも安定感を出すなどし、試行錯誤の上、2020年、3年の開発期間を経て試作品が完成しました。

しかし、これから販売を開始しようという矢先に、新型コロナウイルスの影響により開発は完全にストップしてしまいます。

企画自体が頓挫しかけたものの、コロナも落ち着いた2023年、開発を再開させ、ようやく今回リリースすることができました。

6月12日(水)から3日間行われた展示会では、「こういう商品を待っていた」「イベント設営時には検討したい」などのお声をいただき、展示会会場でもたくさんの方に利用していただきました。



展示会でお披露目したときの様子

## 学校の運動会や体育館での行事など一般利用が可能になるよう開発中

開発当初から社会情勢も変化しました。今では大型のアリーナや展示会場などが増えていることもあり、イベントだけでなく常施設へのニーズもあると考え、開発・製作を共にした2社と共に特許出願をし、さらなる開発を進めています。また、技術を必要とせず、女性でもマニュアルを見ながら簡単に組み立てられるというメリットがあるため、学校の運動会や体育館での行事、企業の運動会などでの利用用途に合わせて、リース・レンタル対応などのサービスも今後行っていく予定です。

加えて、完全受注製作のため、お客様のご予算に応じたグレードアップ・グレードダウンの仕様変更も可能であり、一般消費者に合わせた開発も継続して行ってまいります。